

夏に考える、住まいの点検と対策

※価格表示は税抜き価格です。お見積りの際に、消費税込みの総額見積書を提出いたします。どうぞお気軽にご相談ください。

換気の点検

●トイレ・洗面所換気扇工事

〈パナソニック〉
 パイプファン
 人感センサー付き
 外部フード込み
 取替工事共24,000円～

●浴室換気扇工事

〈パナソニック〉
 プロペラファン換気扇
 引き紐タイプ
 取替工事共20,000円～

〈パナソニック〉バス換気乾燥機
 100Vセラミックヒーター
 (冬は素早い浴室暖房！)
 ユニットバス専用
 定価 117,000円を
 81,000円
 (標準取付費15,000円)

換気は、夏の蒸し暑さ・臭い・湿気等を外に排出し、ジメジメ感を和らげ、暮らしを快適にするとともに、住まいを長持ちさせることにも大切な役割を果たしています。しかし、汚れや経年劣化で、年毎に、性能は落ちていきます。時々、点検が必要です。

●台所換気扇工事

〈クリナップ〉
 深型レンジフード
 換気扇 60cm幅
 (シロッコファン)
 専用幕板込み
 取替工事共 66,000円～

〈パナソニック〉スマートスクエアフード
 換気扇
 FY-7HZC-S
 75cm幅
 外部フード込み
 取替工事共 116,000円～

水まわりの点検

●水洗トイレの水漏れ

給水管からのポタポタ水漏れ、タンク内部や便器からのチョロチョロ水漏れ等にお悩みの方、解決します。どうぞご相談ください。

・止水栓部品取替工事 材工共 12,000円
 ・パッキン取替工事 材工共 8,000円



蛇口や給水管からのポタポタ水漏れ、トイレのチョロチョロ水漏れ、凍結による破損や配管の腐食による水漏れ等、使っていないのに水道メーターが回るとか、暮らしの中のアチャコチラに水漏れは発生します。

●シャワー水栓やホースからの水漏れ
 シャワーホース取替工事 12,000円
 混合栓パッキン取替工事 6,000円

●シャワー水栓取付工事
 〈KVK〉サ-モット付きシャワー混合栓 (KF800WT) 定価 42,000円を
 取替工事共 31,000円

●蛇口からの水漏れ
 〈KVK〉
 台所シングルレバー混合栓
 壁付けタイプ (KM5000ZT)
 デッキタイプ (KM5011ZT)
 取替工事共 23,000円
 パッキン取替 6,000円



※洗面化粧台の蛇口取替は 下見後、お見積りします。

雨対策の点検

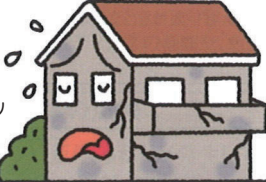
●雨漏り改修工事

雨漏り対策は、どこで発生しているか、何が原因か、把握することから始まります。屋根の劣化、外壁の隙間、サッシ廻りの不良とか、バルコニーやソーラー設置のビス止めが原因ということもあります。原因に対応した工事が必要です。対策工事のお見積りをいたします。どうぞご相談ください。

●雨樋取替え工事

カラー鉄板(丸)の場合
 2,500円/m～
 塩ビ角樋の場合
 4,500円/m～

九州や西日本のような集中豪雨はないものの、いつ来るか分からないのが災害です。普段から備えはしっかりしておきたいものです。



●外壁目地補修工事

ひび割れ、剥がれ、スキマなど、傷んだ目地をコーキングし、雨水の浸入を防ぎます。 45,000円～

●屋根部分改修工事

錆による劣化、台風によるめくれ、積雪の落下などで雨漏れは発生します。巾3間×奥行1.5間の場合
 既存解体+タル木・野地板
 取替え+板金工事
 240,000円～



●U字側溝工事

排水溝が破損し、流れが悪くなっていますか。U字溝 (150巾)
 長さ11mやり直しの場合
 材工 140,000円～

外回りの点検

●インターロッキング工事



大雨で土留めが傷んでいたり、地震でブロック塀や門柱にひびがあったり、傾いていると危険です。ぬかるみや砂利の駐車場は、区切りを明確にし、舗装をすれば、すっきりとし、悩みも解決します。家のまわりを安全・快適にする、もろもろの工事を承っております。現場下見後、お見積りいたします。お気軽にご相談ください。

●ポーチタイル工事



●フェンス改修工事



●ブロック塀工事



●土留め工事



●アスファルト舗装工事



●門柱改修工事



●濡れ縁設置工事



夏の間に寒さ対策 = 断熱改修工事

暑い盛りに寒さ対策の話とは、不思議に思われるかもしれませんが、今から対策を立てることで、冬間に間に合わせる事ができます。

本格的な断熱工事は、開口部(窓や玄関ドア)・床・壁・天井を高気密、高断熱な素材で囲むことで完成します。マイクホームは『FPの家』に加盟し、高性能な住宅づくりに取り組んでおります。

FPとは「フレーム&パネル」の略で、木枠パネルに30トンの圧力をかけて発泡ウレタンを注入し、発泡圧力と自己接着力により、高密度で均一なパネルを作り上げます。断熱力はグラスウールの約2倍あります。

『FPの家』は新築が基本ですが、FPパネルを使って一部屋だけのリフォーム工事をする事もできます。

FPパネル断熱リフォーム工事は、床・壁・天井をスケルトン(骨組みだけを残した工事)にして施工する必要があります。工期も若干かかりますし、寒い時期ではお施主様にご迷惑をおかけすることになります。

そこで、夏のこの時期に、FPウレタン断熱パネルを利用した、断熱改修工事を提案するのです。ご相談いただければ、ご説明にお伺いいたします。



地震対策と耐震改修工事

熊本地震により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

熊本地震では多くの死傷者が出ましたが、その多くは地震で建物が倒壊したことにより発生しました。

大切な家族を守ってくれるはずの我が家が凶器になるなどということは、思いもよらないことだったと思います。



(熊本県益城町の地震被害状況)

災害は忘れた頃にやってくると思いますが、熊本地震も起きるまでは想定外の出来事でした。地震被害により耐震補強の重要性が再認識されています。

耐震性を高めることは、住まいの耐久性を高めることにもつながりますので、家をリフォームされる際には耐震診断をされ、必要であれば補強工事をされることをお勧めいたします。

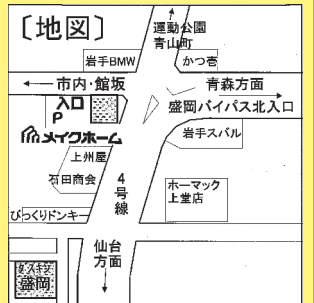
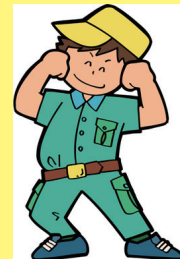
耐震改修工事は、昭和56年以前の建物(=旧耐震基準)に必要なをいわれられていますが、新耐震基準(昭和56年6月1日~平成12年(2000年)5月31日)で建てた住宅も、耐震診断してみると、現行の耐震基準を充たさない住宅が何割かあります。新耐震基準だから大丈夫ということは言えないのが実情です。マイクホームではこれまで、数々の耐震改修工事を手がけてきた実績がございます。どうぞご相談ください。

豊かな暮らしの提案...【安心リフォーム】、見積り無料！

新築・増改築・リフォーム・エクステリア



株式会社マイクホーム 〒020-0125 盛岡市上堂1-19-33 ☎ 0120-41-5243
 ホームページ <http://www.makehome.co.jp> リフォーム情報、不動産情報、載っております。



2016.7.31